

タイトル	シンギュラリティは近い：人類が生命を超越するとき				
著者名	レイ・カーツワイル	出版者	NHK出版	発行年	2016
請求記号	401K 1429		資料ID	1194821	

✿先生からの推薦資料紹介✿

人工知能(AI)が人間の知能を超え、技術の進化が予測不可能な速度で加速する未来の時点をシンギュラリティと呼び、広く世に知らしめた作品。過去の技術的発展が指数関数的な成長曲線を描いているとし、コンピュータの処理能力、遺伝子工学、ナノテクノロジー、ロボティクスなど、様々な分野でのブレークスルーがこのトレンドを加速させるだろうと主張する。未来の計算技術の重要な進歩の一つとして可逆計算を挙げている。計算プロセス中の情報消失がなく、エネルギー消費を理論的にゼロに近づけることが可能とされる方法だ。計算機構が根底より変わる可能性が示唆されている。本書の楽観的未来予測は社会的影響力があるがその科学的根拠の薄さや倫理的な影響についての考察の不足について批判もある。しかし、未来の科学技術に関心のある我々にとって刺激的な読み物であり、また科学技術が未来にどのような影響を与え得るかについて深く考えさせる読み物である。

